

# 人生 会議

「人生会議」とは、あなたの考えや思い、気持ちを家族や信頼できる人、医療・ケアチームと一緒に、結論を急がず、繰り返し話し合う取り組み「ACP」の愛称です。



## ADVANCE CARE PLANNING

## いざという時の話し合い



誰でも、いつでも、命に関わる大きな病気やケガをする可能性があります。命の危険が迫った状態になると、約70%の方が「どんな治療を受けるか」「どんな生活をしたいか」という希望を伝えることができなくなると言われています。

こういう時には「あんなことしたいなあ」「こんなことはしてほしくないなあ」などの思いついたことを、普段からいろんな人と一緒に話しながら、少しずつ、その気持ちを残していくことをしていきませんか？それは「もしもの時」にどんな医療やケアを受けたいかも含みます。

このような前もっての話し合いは必要ないと思われるかもしれませんが、話し合いをしておけば、万が一あなたが自分の気持ちを話せなくなった時、あなたの心の声を伝えることができるかけがえのないものになります。そして、信頼する人があなたの代わりに治療やケアについて難しい決断をする際の重要な助けとなります。家族や信頼できる方と、あなたの人生で大切にしている事などを繰り返し話し合う機会を持ってみてはいかがでしょうか？ ※厚生労働省ホームページを参考に作成。

**院長の認知症コラム** 認知症になると、意思表示ができなくなると思いませんか。間違った先入観でご本人と話すことをしなくなっていますか。もちろん認知症の経過によっては、ご本人の気持ちなどをうまく伝えることができなくなることがあります。もしもの時に意思決定が難しくなる場面を想定し、事前に話し合いをしておくことは、ご本人はもちろん、ご家族の幸せにも繋がると思います。

### 話し合いの進め方(例)

あなたが大切にしていることは何ですか？

あなたが信頼できる人は誰ですか？

信頼できる人や医療・ケアチームと話せましたか？

話し合いの内容をあなたの信頼できる人たちに伝えましたか？

気持ちは体の状態などでも変わるので何度でも繰り返し話し合いましょう！

